

2個人、1団体が受賞

県交通安全 功労等表彰

長年地域密着で活動

日頃から交通事故防止や交通安全に積極的に取り組む個人、団体を表彰する県交通安全功労等表彰で、八重山地域から交通安全功労に石垣實勇さん（88）、同団体に八島小学校PTA、優

良運転者に先島交通ドライバーの上原重良さん（73）の2個人1団体が選ばれた。受賞報告が4日午後、八重山警察署であり、垣花監署長に受賞の喜びを語った。

孫が小学校に通いだして以来、20年余りにわたって宮良小学校前で子どもたちの見守りや交通安全指導を行ってきた石垣さんは、「何か手伝いができるばと思つて始めた。朝のあいさつで子どもたちから元気をもらっている。卒業して大人になつても声をかけてくれて、続けてきてよかつたと思う」と笑顔。

八島小PTA会長の宮良当建さん（41）は「八島小は創立の時から交通安全を意識して取り組んでいて、今回こうやって賞を頂き活動が認められたことは大変うれしい。これからも子どもたちに交通安全の大切さを伝えていきたい」と語った。

上原さんは、先島交通のドライバーとして長年に渡り安全運転を心がけていることが評価された。

受賞報告を受け、垣花署長は「交通安全活動は学校や保護者、ボランティアなど地域に密着した活動がとても大事になつてくる。（今回の受賞が）地道に活動してくれている方々の励みになれば」とねぎらつた。



交通安全功労を受けた石垣實勇さん（左から2人目）と八島小学校PTAの宮良当建会長（右から2人目）、同校の仲地秀将校長（右）＝4日午後、八重山警察署署長室

した。「自分の課題が改めて分かつた。この悔しさをバネにしたい」と雪辱を誓った。リーディング部門は▽高校で中国語を授業として履修している者▽中国語を公

用語とした国や地域に1ヶ月以上滞在した経験のない者▽中国語を母語としている者一が出場でき、中級の部は通算で4単位以上の履修者が対象。

ドライバーとして長年に渡り安全運転を心がけていることも評価された。

八重山地区交通安全協会の長浜寛会長も「これを機